

## 協働エンゲージメント・ワーキンググループの参画について

当社では、以下のプラットフォーム上で動いている協働エンゲージメントやワーキンググループに加え、それぞれのプラットフォームのもとで立ち上がったサブグループや声明等にも参画しており、それらの一覧は表に示すとおりです。なお、協働エンゲージメント・ワーキンググループの参画については、当社のマテリアリティと合致しているか、切実性/必要性が高く、広く波及するテーマであるか等を社内で十分に検討し、より実効的かつ効率的な対話・エンゲージメントの実施につながると考えられる活動・声明等に積極的に参画しています。

### ■参画している協働エンゲージメント・ワーキンググループ一覧

★：当社が対象企業に対してリード・コリードを務める協働エンゲージメント

国内プラットフォーム



2017年10月参画



#### IICEF：機関投資家協働対話フォーラム

機関投資家の適切なステュワードシップ活動に資するよう、機関投資家が協働で行う企業との建設的な「目的を持った対話」(協働エンゲージメント)を支援する目的で設立された一般社団法人

協働エンゲージメントのテーマ




EDSG

2021年11月参画



#### EDSG：一般社団法人ESG情報開示研究会

効果的で効率的なESG情報開示フレームワークの探究、実践例(実証)の蓄積、より良い意思決定に向けたステークホルダー間の相互理解の促進の3つをミッションとする一般社団法人

協働エンゲージメントのテーマ




2008年3月参画



#### PRI：Principles for Responsible Investment

国連が2005年に公表し、機関投資家等が投資意思決定プロセスに投資先の環境、社会、ガバナンス課題への取り組みを反映することを署名した投資原則

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ

	テーマ	参画時期
★ Climate Action 100+	気候変動	2018年5月
★ Apparel & Footwear Engagement using the KnowTheChain Benchmarks	労働慣行 サプライチェーン	2019年4月
★ Advance: a stewardship initiative for human rights and social issues	人権 サプライチェーン	2022年12月



2017年4月参画



#### CDP

2000年に発足。投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営する非営利組織(NGO)

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ

	テーマ	参画時期
★ Non-Disclosure Campaign	気候変動	2020年4月
SBT Campaign	気候変動	2020年9月



2019年6/12月参画



#### 30% Club Japan Investor Group 30% Club UK Investor Group

2010年英国にて設立。ステュワードシップに基づき、株主利益の最大化を目的に、投資先企業に対して取締役会の多様性を働きかけるアセットオーナーとアセットマネージャーからなるワーキンググループ

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ

	テーマ	参画時期
★ Global Engagement	取締役会の多様性	2022年4月



2020年1月参画



#### FAIRR：Farm Animal Investment Risk & Return

英コラーキャピタルのジェレミー・コラー創業者により2015年に発足。集約的な投資家ネットワークとして、食品や水産業の生産過程で引き起こされるESGのリスクと機会の重要性を発信するイニシアティブ

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ

	テーマ	参画時期
Global Investor Engagement on Sustainable Protein Supply Chains	食の持続可能性	2020年1月
Sustainable Aquaculture Engagement	食の持続可能性	2021年3月
Working Condition Engagement	労働慣行	2022年3月



2020年5月参画

E

## AIGCC : Asia Investor Group on Climate Change

2016年9月、シンガポールでGlobal Investor Coalition (GIC)の一部門として設立。気候変動と低炭素投資に関連するリスクと機会について、アジアのアセットオーナーと金融機関の間で認識を高めるためのプラットフォーム

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ	テーマ	参画時期
Asian Utilities Engagement Program (AUPEP)	気候変動	2021年4月
Japan Working Group	気候変動その他	2022年10月



2020年5月参画

G

## ACGA : Asian Corporate Governance Association

1999年、香港で設立。20年間にわたり、独立した研究、提言、教育を通じて、アジアにおけるコーポレートガバナンスの規制と実践の体系的な改善の促進に取り組む非営利組織

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ	テーマ	参画時期
China Working Group, Korea Working Group	ガバナンス	2022年4月



2021年3月参画

S

## IAST APAC : Investors Against Slavery and Trafficking Asia Pacific

地域の現代奴隷制を「Find, Fix, Prevent」する効果的な行動を促進。企業に事業とサプライチェーンにおける現代奴隷制を特定して対処するいくつかの措置を講じるように求めるプロジェクト

協働エンゲージメントのテーマ 強制労働



2021年6月参画

S D

## ATNI : Access to Nutrition Initiative

2013年に設立。栄養不良に対する食品・飲料業界の対応度を測定するツールの開発・提供を通じ、変化を促す非営利団体

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ	テーマ	参画時期
Investor Collaborative Engagement Global Index 2021	栄養	2021年6月
★ ATNI UK Retailer Index 2022 Collaborative Investor Engagement	栄養	2022年3月



2022年2月参画

E

## FfB Foundation : Finance for Biodiversity Foundation

2021年3月設立。署名団体やパートナー団体の接続機関として、ワーキンググループを通じて金融機関間の行動喚起と協力を支援することを目的に設立された機関

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ	テーマ	参画時期
Engagement Working Group	生物多様性	2022年1月
Auto Leather Seats Engagement	生物多様性	2022年2月
Nature Action 100	自然資本	2023年9月

### その他

参加中の協働エンゲージメント・ワーキンググループ	テーマ	参画時期
Satellite-based Engagements Towards No Deforestation	森林破壊	2021年2月
Investor Initiative on Hazardous Chemicals	化学物質	2022年9月
Valuing Water Finance Initiative	水資源	2023年1月
2023年に署名・賛同表明した投資家声明	テーマ	賛同時期
Investors call for urgent action to reduce plastics from intensive users of plastic packaging	化学物質	2023年5月

## その他のプラットフォーム

国内

2012年10月参画	E S G	21世紀金融行動原則
2021年10月参画		インパクト志向金融宣言
2022年9月参画	S	一般社団法人ビジネスと人権対話救済機構 (JaCER) による苦情処理共同プラットフォーム
2023年3月参画	E	JCI : 気候変動イニシアティブ
2023年3月参画	E	FSPPP : フードサプライチェーン官民連携プラットフォーム
2023年4月参画	E	エコ・ファースト推進協議会
2023年7月参画	S	人的資本経営コンソーシアム

国際

2020年4月参画	G	ICGN : International Corporate Governance Network
2021年12月参画	E	TNFD Forum : Taskforce on Nature-related Financial Disclosure Forum